【短期兼業:講演等の記入例】

短期兼業依頼状

※「短期兼業」とは、1日限りもしくは2日以上6日以内で総従事時間数が10時間未満の兼業

↓「兼業依頼機関記入欄」のみご記入ください

兼業依頼機関記入欄

令和　　年　　月　　日
↑ 実際の提出日をご記入ください

国立大学法人滋賀医科大学長　殿

依頼者住所　〒〇〇〇ー〇〇〇〇　□□県□□市□□□□
依頼者機関名　〇〇〇〇株式会社
代表者氏名　代表　〇　〇　〇　〇　　印
（社印）

下記のとおり貴学職員に兼業を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。

兼業従事者	所属　〇〇〇〇〇講座　　職名　〇〇〇　　氏名　〇　〇　〇　〇　←本学の所属名・職名をご記入ください
職務内容	〇〇〇〇講演会において、「〇〇〇〇」についての特別講演を行う。 ↖ 職務内容を具体的に記入してください。 開催内容の分かる資料があれば添付してください。
兼業日時・内容等 必要項目決定後に漏れなく記入願います。	□　令和　　年　　月　　日(　　曜日) ～ 令和　　年　　月　　日(　　曜日) ☑　令和　　5　年　　6　月　　15　日（　　木　曜日）←開催日を記載願います。複数回の場合は、月毎に依頼状を提出願います。 （勤務態様） 兼業時間:　2　時間（　13時　00分　～　15時　00分） □臨床指導医　☑講演　□座長　□講師　□執筆・監修　□研究会・会議出席　□ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ □その他（　　）
兼業地等	所在地:　〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 会場等:　△△△△△△△△会館
報　酬	□　無　（□食事のみ支給　・　□共催者負担:共催者名（　　）） ☑　有:　〇〇〇,〇〇〇　円　（源泉徴収税額:　☑含む　□含まない　）兼業従事者に支払う総額を記載願います。
交通費・宿泊費	交通費:　無　・　有（実費支給）1回　＿＿＿＿円）／宿泊費:（無）・　有（宿泊日:　　）
宿日直業務	労働基準監督署の許可を得た宿日直業務に該当:　□　する　・　□　しない （※　職務内容が当直(宿直・日直)業務の場合のみ記入願います。）
情報公開	資金提供に係る透明性確保のための情報開示に同意:　☑　する　・　□　しない　←いずれかに✓を記入してください。
担当部署・担当者・連絡先(TEL・FAX)	〇〇〇〇課　〇〇〇〇係　〇〇　〇〇 TEL:△△-△△△△-△△△△　FAX:△△-△△△△-△△△△　← 必ずご記入願います。

※差し支えがある場合を除き、貴機関からの依頼状に対する回答はいたしません。
　回答が必要な場合は、本依頼状に必ず返信用封筒と承諾書等の用紙を添付願います。

「以下は滋賀医科大学が使用します」

裁量労働制適用以外の職員は必ず記入願います。
勤務時間の内外にまたがる場合は、両方に✓を記入してください。
勤務時間内の従事時間については、「勤務時間割振承認願」を提出願います。

兼業従事者等記入欄

上記依頼にかかる兼業を承諾します。
↙
※裁量労働制以外の兼業者のみ記入　：　□　勤務時間外　／　□　勤務時間内（□　勤務時間割振　・　□　その他（　　））

令和　　年　　月　　日　　兼業者署名（　　）

↖
□　本件について、承諾します。
署名日、氏名を記入願います。
↙
□　本件について、都合により承諾しかねます。

令和　　年　　月　　日　　所属長署名（　　）